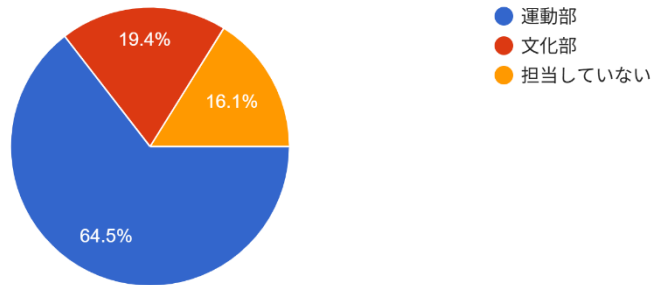


部活動に関するアンケート結果（教員用）

令和7年9月19日（金）～10月3日（金）実施

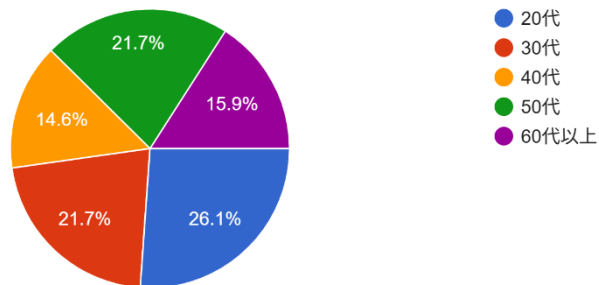
あなたが現在担当している部活動は何ですか

155件の回答



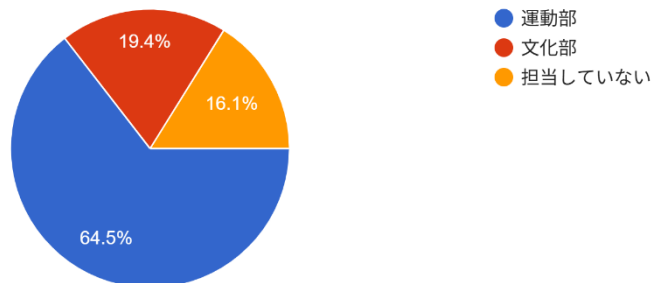
あなた自身について教えてください

157件の回答



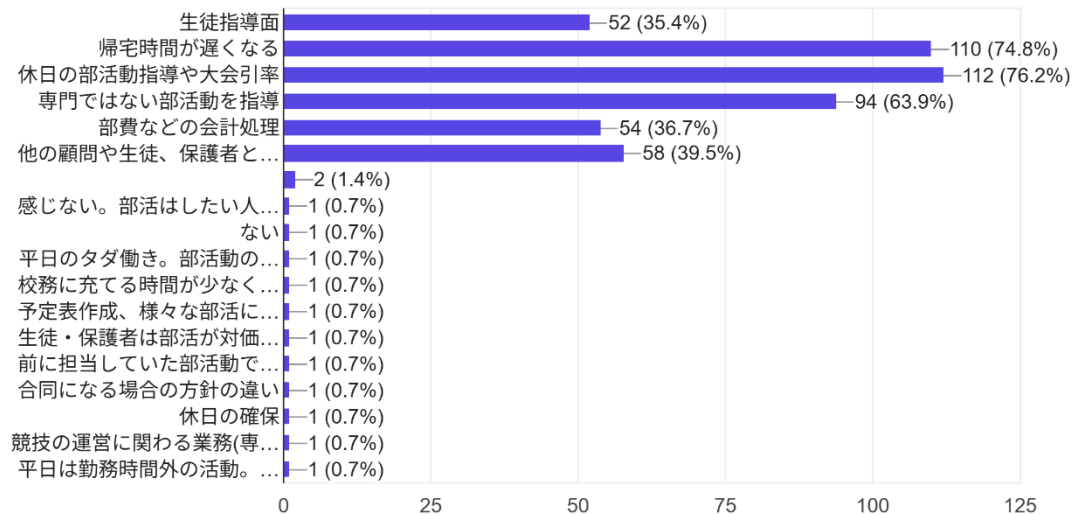
あなたが現在担当している部活動は何ですか

155件の回答



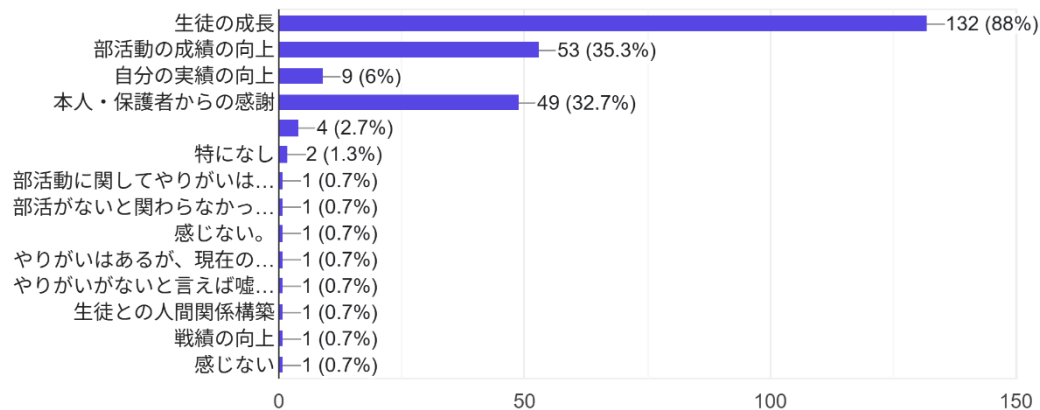
部活動指導の負担に感じることは何ですか

147 件の回答



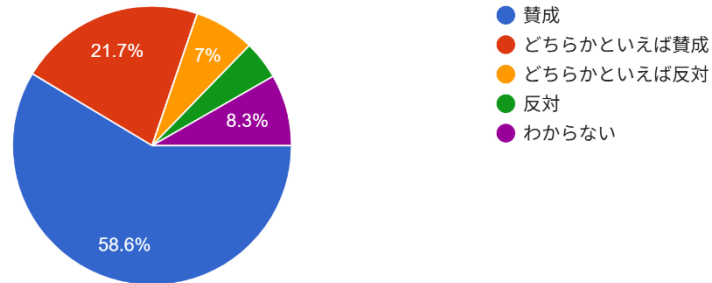
どのようなことにやりがいを感じますか（複数回答可）

150 件の回答



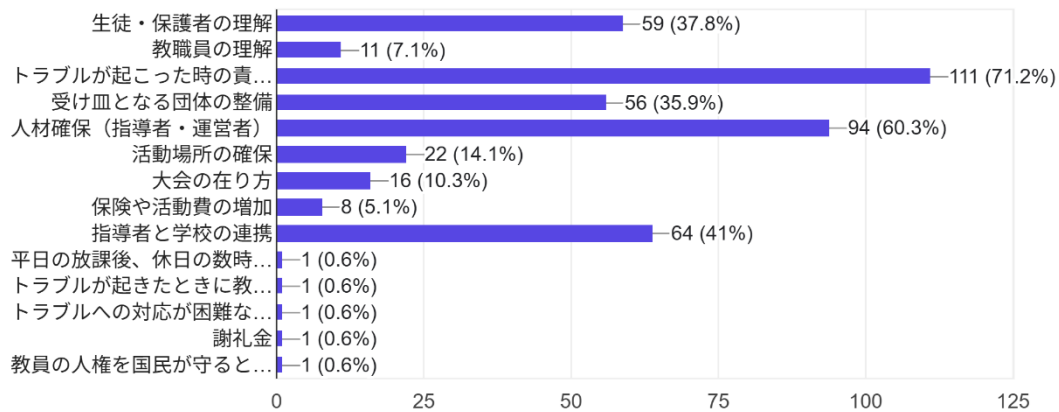
地域展開をすることを、どう思いますか

157件の回答



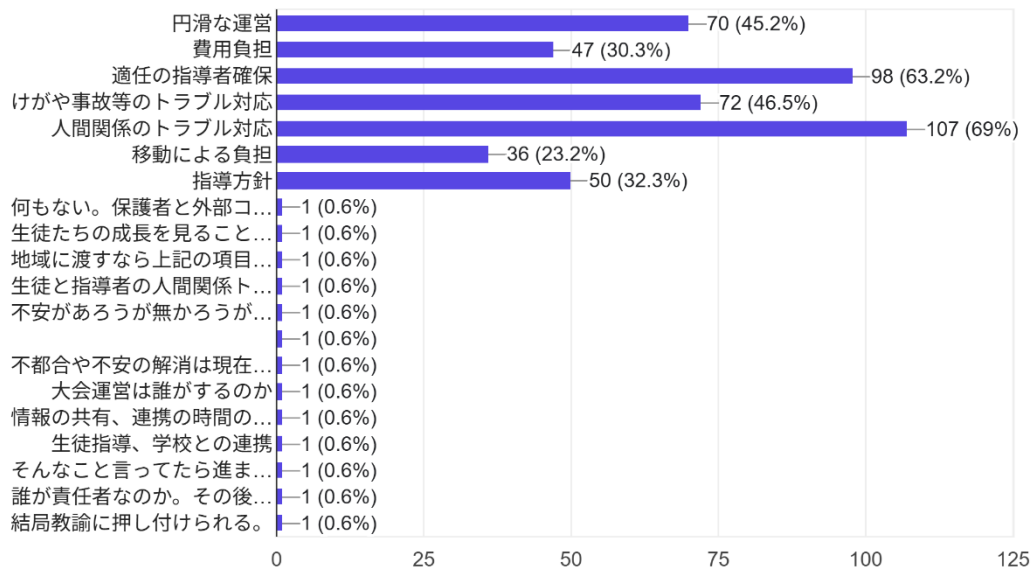
地域展開に向けて、解決すべき課題は何だと思いますか(3つまで)

156件の回答



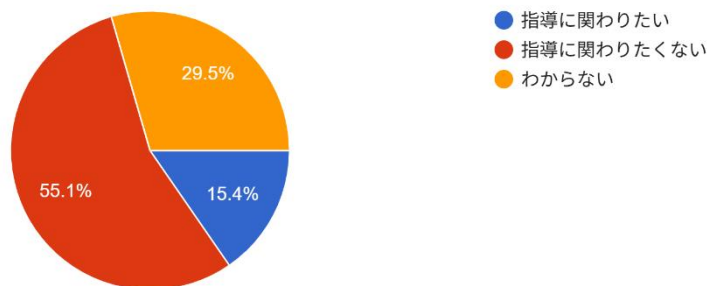
休日の部活動を地域展開する場合、不安を感じる...何ですか。次から選んでください（複数回答可）

155件の回答



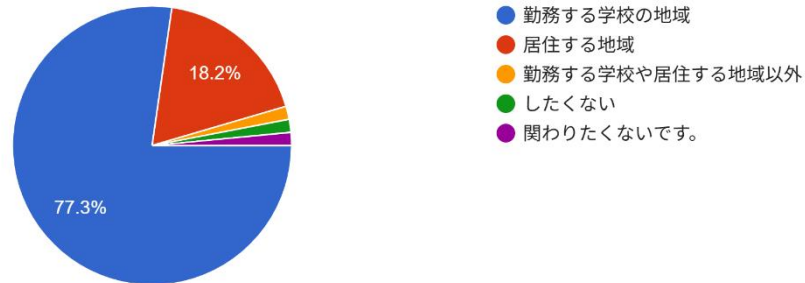
あなたは、休日の部活動が地域展開となった場合、指導への関わりについてどう考えますか

156件の回答



指導する場合、どこで指導したいと考えますか

66件の回答



理由を教えてください 47 件の回答

生徒のことを知っているから

生徒や保護者の負担を増やさない。

普段接している子どもが住んでいる地域なので、全く知らない土地で指導するより、自分側に理解があると思ったから。

興味関心がある分野なら、今まで通り部活指導してもいいと思うから。

普段接している生徒の教室以外の様子が分かるから

地域の他校生もいるだろうから

今のままの部活動を継続したい

自分の生徒を見たいから

生徒の住居から近い方が、生徒にとっては参加しやすいと思うから。

近い

生徒の頑張っている様子を見届けられるから

勤務地の異動があっても継続した指導ができるから

そのまま仕事ができるし、指導前後に学校に寄れるから

学校での日常の様子が分かりやすいから

指導対象者や関係者との人間関係を築きやすいと考えられるから。

負担面

地域に貢献したい

移動が困難である。

現在の勤務地が遠いので、それらの交通費と時間を考えたら自身の居住地の地域が良い

生徒との関係がある程度あるから。

自校の生徒の成長に携われるから

地域の様子、保護者の考え方などがわかっているので、指導がしやすい。

生徒との関わりが大切だと思うから

「選手」だけでなく「生徒」としての一面も見られるから

もし、するとしたら関係のある生徒の方がいいから

部活がなくても残業前提の現在の教育現場、同調圧力で部活を強制すれば今以上に精神的ストレス、体調悪化、過労死する教員が増加するのは分かりきっている。部活を理由に辞めたり時短勤務にしている人が大勢いる。みんな命を削って働いている。「子どものため」と言って免罪符にして、部活を強いる今の丸亀市の教育行政の在り方には憤りを感じている。ノー残業デーを設定するなら部活中止日を増やすべきである。持続不可能。お金を払ってでも部活動など担いたくはない。

部活動も込みの認め合い、人間育成に携わりたい

専門でもないのに、どこの場所であっても指導はできません。負担が大きく、もう限界です。

居住地の善通寺は嫌だから

移動時間が効率的だから。

生徒の実態を知ることは教員として必要であると思うので。

勤務地までが遠い場合、土日に関しては交通費も出ないため。

生徒との人間関係を円滑に進めたいから

学校生活に活かしたい

部活動を通してでしか得られない生徒たちとの人間関係を築くことができるため。

部活動を学校教育の一環と考えているから

生徒との関わりが大きいため。

生徒指導面や大会運営では勤務地域の方が連携がとれやすい。外部指導となると、地域の生徒を中心に受け入れた方が、周りから応援されるのではないかと思う。

近いので

通勤時間が短い方がよいから

関わりの深い生徒を指導したい。

知っている子ども相手の方が、教えやすい。

長期間の指導が可能

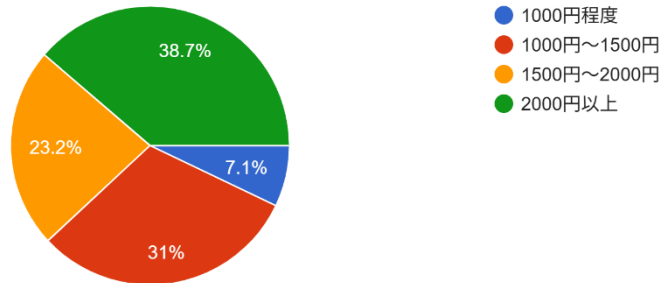
生徒指導、普段の学校生活と連携ができるため。

負担が少ないから

学校生活と部活動の両面で生徒との人間関係を築いていきたい

自宅から近いから

部活動展開をした場合、指導者に支払われる報酬（時給）として適当だと思うものはどれですか
155 件の回答



専門の指導者の下でクラブ活動として展開することが生徒にとっても望ましいことだと思う。

文化部の吹奏楽部を地域展開するとき学校の楽器は貸し出しはしないで欲しい。所在が絶対に分からなくなると思うので。

各種のリスクマネジメントが必要

県内の他郡市では数年前から改革が進んでいるように思う。丸亀市は遅すぎると感じる。平日1日休みの決定も、保護者宛の手紙で知った。日曜を休みにしている部が多い中、勝手に月曜日を休みと指定され、日、月と休みとなっている部が多いと思う。せめて週の真ん中の水曜日を休みにした方が身体の負担、教員の負担としていいのではないか。現場の意見を聞かぬまま決定されたのではないかと思う。

また、指導者確保ができず地域展開が進んでいないのであれば、多度津中のように16:30までに部活動終了ができるような日課の工夫もできるのではないか。

さらに、部活動手当は現在、4時間までであれば時給900円である。最低賃金が1000円を越している現状で、来年度も900円のままなのではないでしょうか。交通費も出ない、国の最低賃金よりも下で休日返上。早期改善してほしい。丸亀市教委には、もっと早急に思い切った改革を進めてほしいです。

反対

丸亀は比較的、部活に命かけてる教員が多いから、結局実現不可能もしくは引率の先生の負担は変わらない。

市町やその種目によって実情は異なるので、丸亀市の場合は、野球を叩き台にしてより良い方向を模索してほしいと思います。

部活動で頑張っている学校に来ていた生徒たちの行き場がどうなるのか。その姿を先生たちは見られるのか。保護者が送迎できるのか。地域展開することで、部活動に参加できない生徒が増加するのではないか。初心者が入りやすいか。など

迅速な対応をお願いします

吹奏楽で地域展開をするときに楽器の扱いをどのようにするのか考えてほしい

「ヒト、モノ、カネ」が充実しないと、地域展開は先細り、結局は「学校での部活動がよい」という流れになるのだろう。部活動を指導する教員に見合った対価を支払うシステム作りが最優先ではないかと思う。

地域展開する場合、完全に学校から切り離してほしい。部活をしたい教員は、副業申請をして学校とは別の活動として実施すればいいと思う。

部活がなくなれば、人材は現れると思う。

早く無くしてほしい。

今の部活で生徒が学べることはなんですか？

いろいろと不本意ではありますが、国がやれと言うならば最善の形を模索しないといけません。野球をモデルに動きつつ、他の部活動ごとに専門部長から現状確認と3~5年以内の予想とビジョンを教えてもらうのも必要かと思っています。今後ともよろしく願いいたします。森崎

教員と、部活動指導員が同じように平日に部活動をして、部活動指導員には報酬が出るが、教員は(教職調整費で賄われているの?)不十分。休日1日通して出勤となる日も、最大4時間分しか出ない。中体連主催かどうかで変わるのも不明。時間が拘束されていることに間違いはない。残業代もそうだが、やったこと(時間を費やしたこと)に対して、報酬が支払われない今の現状が異常である。

1つのスポーツで、団体に選択肢があるのがベストだと思います。そのスポーツをやりたいけど、指導者や雰囲気合わないからできないとならないように。

早急に進めていただきたい。

生徒が本気でしたい生徒はクラブでやればよいと思う。また、部活をしたい先生のみ、部活の顧問をすべき。普段の学校生活でも手一杯なのに、授業が大事なのか、部活が大事なのかよくわからないようになってきている。実際、放課後、クラス、学年のことが忙しくて体育館に誰も先生がついていない部活も何度もみた。生徒の安全は大丈夫なのか不安になった。慎重にすすめるべき。

学校のその日の予定と、地域との連携が難しいと思う。予定よりも早く終わった場合や遅くなった場合など少しの時間のズレ等が調整できるかどうか。

いち早く地域展開についていくためのたたき台として、教員が運営するクラブを設立しました。その活動を伝えるために市教育委にも協会長直々にお話に言ったようですが、丸亀は「部活動を大切にしたい」という回答で、教員が行うクラブチームは「強化として捉えられる」ということで難色を示されたようです。サッカーや野球も同様に言われているという話を聞きました。よって、定期的に練習会は行っていますが、兼職兼業許可も出さずにボランティアで行っている現状です。

一方、先日の教育講演会の時に地域展開の話が出たとき、知らないうちにそうなっているんだと思ってしまいました。授業の生徒ではないですが、課題に対しておいてけぼりになっている教員がいるなと思いました。今後、どうなっていくか気になるころではありますし、

兼職兼業許可を推進し、ボランティアでクラブを運営している教員に報酬をいただきたいです。坂出市は教育委員会がバックアップ→クラブチームに引き渡すという形ですで行われていますが、丸亀は遅れていると思います。地域展開するならもっと早い段階での対応が必要だったと思いますし、部活動を大切にしたいなら熊本市みたいに、部活動を継続する旨を宣言すればいいと思います。

教員の働き方改革の一つとして、早く実現して欲しいです。

受け皿と指導者、報酬面等の整備がはっきりしていれば…

しっかりと受け入れ団体の確保ができていれば地域展開に賛成ですが、できないのなら教員部活動への関わり方のルールを徹底して守らせる工夫をして欲しいです。

早く教員に部活を強いるのをやめていただきたい。

地域展開するのに、平日は部活動指導を教員がするというのは都合の良い話であると考えます。

学校と切り離すと人間形成の機会が奪われる。子どもたちが部活動で成長し認められるように

丸亀市の学校をかわるたびに、部活の扱い（終了時刻や練習への熱量、某中学校では総体前に授業を削って部活を行う等）がが違う。市として部活指導をしたくない教員に強制労働を強いることがないよう一刻も早く改革を望む。部活の負担がなくなれば教員不足は少しは改善され良い人材が集まり丸亀の教育の質が上がっていくはずである。

毎年思うことだが、部活の専門がある教員は毎年専門競技を担当でき、はっきりと専門競技があるわけではない教員は毎年のように部活がかわる。やりたくもない競技を強制的に「見る」ことに休日が費やされ、心身が休まる時がない。部活指導は部活指導をしたい教員のみかかわるべきで、それができないなら全員くじでもひいてどんな部活でも担当すればいいのにとさえ思う。現実には、希望の部活（第一希望は部活を担わないことであるが）にはなれず、運動部と文化部でも活動時間に大きな差があり、部活など関わりたくない立場からすると非常に不公平感が強い。部活によって毎日のように早く退勤できる教員と、本意ではないのに「生徒のため」という魔法の言葉で強制され指導して疲れて18時台から仕事が始まる教員がいる。部活によっては休日の活動はない。本当に不公平である。どう考えても労働基準法違反である。公務員は適用されないとしても、実態は労働基準法違反である。

部活指導という負担を今すぐなくさなければ持続可能な教育活動はできないと考える。クリエイティブな思考をするには余白が必要である。今の丸亀市の教育現場には余白が皆無である。心から部活指導をしたい教員は健康を維持しているだろうが、少なくとも私は今年度、明らかに体調が悪化した。好きな競技でさえ部活の指導はやりたくはないし、部活によって休日がつぶれたら心身が全く休まらないまま月曜日がきて「なぜまだ月曜日なのか」と思う。

とにかく、教員の負担を可能な限りゼロに近づけ、部活指導をしたくない教員には一切させ

ないようにしてほしい。

少しでも早く地域展開を希望します。

学校教育の一環なので、勝利至上主義にならないか心配。

地域展開して専門の指導者に指導していただくほうが生徒のためにもいいと考えています。

早目の移行をご検討ください。

完全に地域移行がなされた場合は、総体など中体連が主催している大会はどうなっていくのでしょうか。全国大会となると、周辺の教員がスタッフとして駆り出されますが、それは中体連が主催だからであると思います。運動部としてはそのような大会がなくなっていくのは悲しいです。

早急に進めていただきたくお願いします。

地域によっては人材確保が困難な場合が多いと思う。

数年前に保護者に対して地域移行の周知までしているため、「地域移行されるのであれば、クラブチームに入る」と決断した保護者が多数おり、学校の部活動における部員数は年々減っているのが現状である。少ない人数だけ残り、中途半端に運営されていく部活動が形だけ残るのであれば、きっぱりと打ち切り、地域移行を早く進めていくべきである。サッカー等、受け皿となるクラブチームが多数存在する競技の部活から早く進めていくべきだ。他の地域が進んでいるのに対して、丸亀だけ何も進んでないのは違和感があり、保護者から地域移行に関する質問は多数くるのに何も答えられない為、現場の教員は困っている。

部活動指導の負担が非常に大きいです。地域展開していただけると授業準備にかけられる時間が格段に増えます。ぜひよろしくお願いします。

部活動の方がいい

部活動に携わりたいと思う側からは受け皿や場所、トラブルがあった際の対応等に懸念がある。そこで学校生活と部活動との関連がなくなることで生徒指導面でも不具合が出てくるのではないかと思っている。

休日だけ地域展開というのは、顧問と指導者の指導に対する共通理解を図ることが大変難しいと思う。また外部指導者の中には、勝利至上主義の方もおり、教育的配慮に欠ける指導者もいる中で、協力しながら同じチームを見ることは大変難しくストレスが大きくなる。指導者の確保も難しいと思うので、地域移行より先に、各校の部活数を減らし、教員の複数配置をしたり、合同チームにする方が先決かと思います。

生徒が周りから応援されるようにしてほしい。

できる競技からどんどん進めてほしい。

結局教員が指導をしなければならないのかと危惧している。もしそうなれば複数校の生徒をみる、放課後そちらに専念することになり、負担が増大するのではないか。丸亀市は本気で受け皿を探してほしい。

プライベートの時間の確保や休息する時間を確保したいため、少しずつ、地域展開をしていってほしい。

継続することが大切だと思う

教員の業務改善に繋がるのならば地域移行は賛成です。移行後も部活動に関わり続ける教員にとっては負担が増加することを心配しています。また、学校に部活動があるおかげで学校に登校できたり、教員と会話ができたりする生徒もいると思います。学校から部活動がなくなると生徒指導はしんどくなるのではないかと考えています。部活動の教育的価値が損なわれない形で教員の負担軽減に繋がることを望んでいます。難しい問題に対応していただきありがとうございます。

部活の負担が大きく、早く地域移行をしてほしい
即刻実施すべき。

したくない教員はせず、したい教員は少しの休みも取れない。ブラックの極み

早く進んでくれると非常に嬉しいです。

プライベートが全く充実してません。

指導者の確保が、最優先課題だと思います。また、丸亀市は生徒数も多いので、場所も複数確保する必要があると思います。

早急に展開をしてほしい

できるだけ早期に実現させてほしい

できる部活からではなく、すべての部活を年度当初から同時にすること。

導入が遅過ぎる。すでに教員確保が国家的な危機に陥っているなかで、中堅教員を中心に仕事量が増え、心身ともに疲弊している。若手が入らない原因は、教職現場が大手企業とくらべ人権が保護されていない、労働法が適応されない理不尽さにある。結果、優秀な若者が就職してくれない。公立学校を守るためには、部活は廃止するしかない。きれいごとではなく、すぐに手をつけないと現場が大変なことになる。変わる時はすぎており、後手後手になっている危機感をもつべきである。権利として当たり前な休日に休む権利を奪われた先生がどうして笑顔で子どもと向き合えるのか？部活は最初の立論からもはや成り立たない。